allcinema

恋人のいる時間（1964）

UNE FEMME MARIEE
A MARRIED WOMAN
UNE FEMME MARIEE: SUITE DE FRAGMENTS D'UN FILM TOURNE EN 1964

メディア　映画
ジャンル　ドラマ
製作国　フランス
色彩　B&W
時間　95分
初公開日　1965/02/20
公開情報　松竹映配→ザジフィルムズ（リバイバル時）
リバイバル　2002/10/26［ザジフィルムズ］

【キャッチコピー】
（リバイバル時）
37年間の沈黙を破って、今よみがえる「ゴダールによる快楽と愛の解剖学」
「1964年に撮影された、ある主婦の一日の断片」

【解説】
　巨匠ジャン＝リュック・ゴダールが1964年に製作した長編第８作。原題では副題に「1964年に撮影された、ある主婦の一日の断片」とあるとおり、愛人のいる人妻の日常を、言葉遊びや実験的映像を織り交ぜ微細に切り取った映像コラージュ的作品。
　シャルロットは小型機のパイロット、ピエールと再婚しており、前夫との間にできた息子ニコラと３人で暮らしている。そんな彼女は、３ヵ月前から地方巡業劇団員ロベールと不倫している。ピエールは疑念を抱いて、私立探偵を雇い、妻を尾行させていた。対するシャルロットも尾行を警戒して、ロベールとの情事の前後にはタクシーを何台も乗り換えている。ある日、彼女は医師から妊娠３ヵ月と知らされる。しかし、父親はピエールなのかロベールなのか分からない。シャルロットはロベールとホテルで密会し、ある問いをする。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
製作	フィリップ・デュサール	Philippe Dussart	
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard	
撮影	ラウール・クタール	Raoul Coutard	
音楽	ミシェル・ルグラン	Michel Legrand	
出演	マーシャ・メリル	Macha Meril	妻シャルロット
	ベルナール・ノエル	Bernard Noel	夫ピエール
	フィリップ・ルロワ	Philippe Leroy	愛人ロベール
	ロジェ・レーナルト	Roger Leenhardt	夫妻の友人
	クリストフ・ブルセイエ	Christophe Bourseiller	ニコラ
	リタ・メイデン	Rita Maiden	マダム・セリーヌ
	ジョルジュ・リロン	Georges Liron	医者

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.